

# 『ベイヤーン国の物語シリーズ』

シャノン・ヘイルさんから  
日本の読者の皆様へのメッセージ

*Message from Shannon Hale*



## ■ 作品に関するニュース

アメリカではこの夏『ベイヤーン国の物語シリーズ』の表紙が新しくなるんです。だから私たちみんなワクワクしているところ。4冊ともとってもゴージャス！素敵なの。日本語版の表紙はどれも気に入ってます。バベルプレスの表装は綺麗ですね。

## ■ ベイヤーン国の物語がどのように生まれ、4冊のシリーズとなったのでしょうか。

インスピレーションは私が小さかった頃から大好きな作家ロビン・マッキンレイ (Robin McKinley)。彼女は最初の本を、お気に入りのおとぎ話をもとに書いたのよ。それで、私もやってみようと思い立って。私のお気に入り『がちょう番の娘 The Goose Girl』をもとにね。1冊で完結のつもりで書いていたのだけれど、『グース・ガール』の中に出てくるエナが「わたしの話も書いてよ」って。そうしたら、ラゾも自分の本を欲しがって大人しくしていなかったわ。そしてラゾの妹リンもいつの間にかやってきて「わたしもお話の主人公にして」って、そっとささやいたの。

## ■ 日本の読者にはどのように作品を読んでもらいたいですか。

さえずるような、ちょっとやるせないような、生き生きとした… 私が全身全霊を込めて紡ぎあげた物語。どんなひとが私の本にどんな風に出会って読むのか、どう解釈するのかも、どう関わることになるのかもわからない未知なる世界へ解き放つの。まるで魔法みたい、私はそう思っているんです。

シャノン・ヘイルより  
翻訳：石黒美央

シャノンヘイル (Shannon Hale) Official Website - [www.shannonhale.com](http://www.shannonhale.com)



アメリカ出身の作家。2003年に “The Goose Girl” でデビューし、つづく “Enna Burning” (2004年)、“River Secrets” (2006年)で、ファンタジー分野での人気を不動のものにした。

2005年に出版された “Princess Academy” は、2006年のニューベリー賞オナーブックに選出され、ニューヨーク・タイムズ紙のベストセラーリストにもランクインを果たす。

ヤングアダルト向けの作品だけではなく、大人向けの作品も執筆しており、なかでも2007年発表の恋愛コメディ “Austenland” は映画化され、2013年サンダンス映画祭で初上演された。

そのほかの作品に、“Book of a Thousand Days” (2007年)、ベイヤーン国シリーズ第4弾の “Forest Born” (2009年)、“Dangerous” (2014年)、“Ever After High” シリーズ。小学生の頃を描いた自伝的グラフィックノベルで真の友情について問う “Real Friends” (2017年5月)。LeUyen Pham画。また、Betsy Bird編のアンソロジー “Funny Girl” (2017年5月)にも作品を寄せている。夫のディーン (Dean Hale) と共同で作ったグラフィックノベル “Rapunzel’s Revenge”

(2008年) “Calamity Jack” (2010年)。絵本を卒業した就学児童向けの “The Princess in Black” シリーズ、オーディオブック “The Unbeatable Squirrel Girl Squirrel Meets World” (2017年2月) などがある。

その他作品 (直近の情報)

◇5/2発売の最新著作 『Real Friends』 <http://readrealfriends.com>

◇Dean Haleとの共著の最新シリーズ 『THE PRINCESS IN BLACK』 <http://www.princessinblack.com>

◇2/7発売オーディオブック The Unbeatable Squirrel Girl Squirrel Meets World <https://goo.gl/K4uTA8>

◇5/9発売の作品集 (anthology) Betsy Bird編 <https://goo.gl/T3I31R>



## Message from Bayern Series author Shannon Hale

### ■ Bayern news

The Books of Bayern are getting new covers in the US this summer, so we are all excited about that treatment. They are gorgeous! I've always loved the Japanese covers too. BABEL Press does such a beautiful job.

### ■ The origin and your inspiration of the Bayern Series — how the story started and expanded into 4 books.

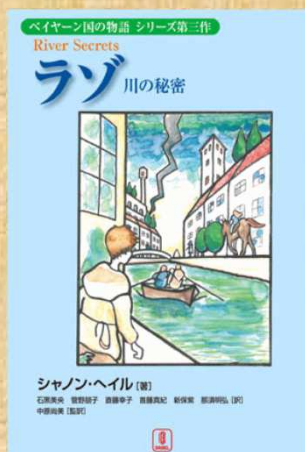
I was inspired by one of my favorite authors from my childhood, Robin McKinley, whose first book was a retelling of her favorite fairy tale. I thought I would write one based on mine, The Goose Girl.

I thought it would be a standalone book, but a character from the The Goose Girl, Enna, seemed to beg for her own story. And after that, Razo would not rest till he had his own book, and then his sister Rin seemed to come out of nowhere and quietly demand her tale.

### ■ How you expect Japanese readers to read your works.

I work very hard to write stories that sing to me, that feel some kind of emptiness, that seem to come alive. And then I release them into the world with no idea of what readers will find them and how those readers will interpret them or relate to them. It feels to me, very much, like some kind of magic.

Shannon Hale



バイヤーン国の物語シリーズはこちら

↓↓↓

第一弾 グースガール がちょう番の娘の物語

<https://goo.gl/HrPRjt>

第二弾 エナ 火をあやつる少女の物語

<https://goo.gl/udpAhB>

第三弾 ラゾ 川の秘密

<https://goo.gl/v83YDQ>

第四弾 リン 森の娘 樹と心をかよわせる少女の物語

<https://goo.gl/8POVGn>

以上、ご高評くださいますよう、お願い申し上げます。

【本件に関する問い合わせはこちら】

〒180-0003東京都武蔵野市吉祥寺南町2-13-18

TEL: 0422-24-8935 FAX: 0422-24-8932 email: [press@babel.co.jp](mailto:press@babel.co.jp)

バベルプレス (株式会社バベル) HP: <http://www.babelpress.co.jp/>